

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。
※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■施工上のお願い

- 屋根にはしごをかけたり、のつたりしないでください。傷・変形の原因になります。
- 組立て後の運搬は、必ず出窓を立てた状態で行い、枠の接合部に無理な力をかけないでください。変形するおそれがあります。
- テーブル板に衝撃を与えないでください。割れ・欠け等の原因になります。
- テーブル板保護のため、テーブル板梱包用ダンボールで養生してください。
- 断熱材はめれると製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。取付け後養生しておくか、テーブル板取付け時まで保管しておいてください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は、保護してください。

■取付け部品一覧表

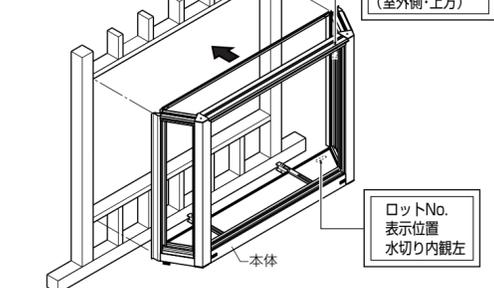
番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
名称	φ4×30ナベタッピンねじ	φ4.1×63丸木ねじ	φ2.4×38スクリュー釘	φ4×30ナベタッピンねじ(座金付き)	φ3.5×20皿木ねじ	プッシュボタン	φ3.5×20皿木ねじ	防水シール
姿図								
使用箇所	縦枠(室外側)・躯体 水切り・躯体 補強ブラケット・躯体	補強ブラケット・躯体	屋根・躯体	正面上枠・屋根	天板見切り縁・屋根	上枠	天板見切り縁・額縁 縦枠・額縁 側面下枠・テーブル板	屋根・縦枠フィン
袋表示		取付用1			取付用2		取付用3	-

※左表の番号は本文図中の番号を示します。間違いないよう使用してください。
※⑧の部品は、屋根に同梱されています。

■取付け順序

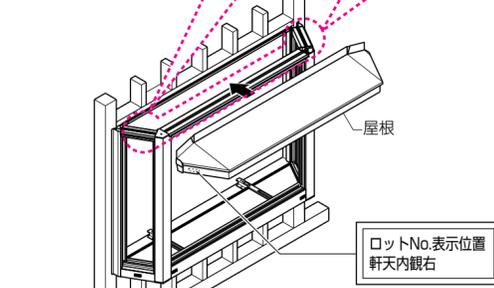
1 開口部の確認

2 本体の取付け

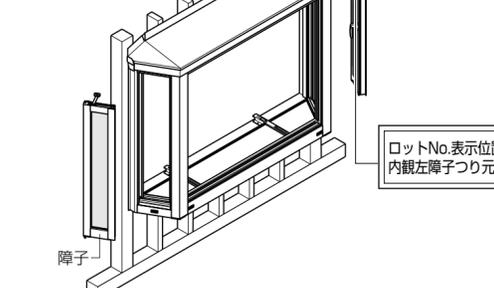


3 屋根の取付け

▲注意
●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

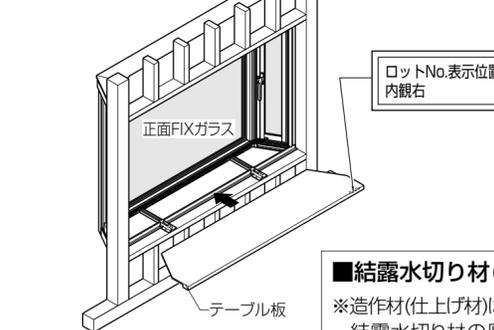


4 障子の取付け



5 正面FIXガラスの建込み

6 テーブル板の取付け



7 造作材(仕上げ材)と縦枠・天板見切り縁の固定

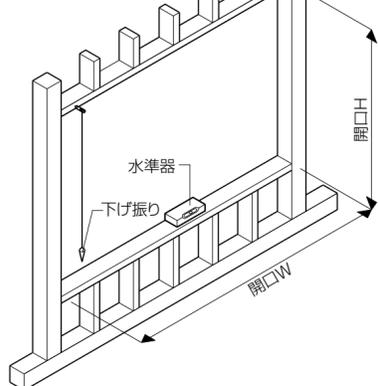
8 網戸(別売り)の取付け

■取付け詳細

※図中の番号は、取付け部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。

1 開口部の確認

●水平・垂直を確認し、開口部を作成します。



▲注意

- 柱・窓台・間柱は室外側を面一にしてください。
- 間柱は、下枠補強材の補強ブラケット位置に合わせて設置してください。
- 必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。

2 3 本体・屋根の取付け

- ①本体を開口部に差し込み、補強ブラケット・水切り・縦枠(室外側)の順で躯体に固定します。
- ②屋根を本体に差し込み、躯体に固定します。
1) すっきりやねん使用の場合は縦枠フィンと屋根背板の境目に⑧防水シールを張ります。【図1】※コーナー部にすき間ができないように十分押し付けて張ってください。

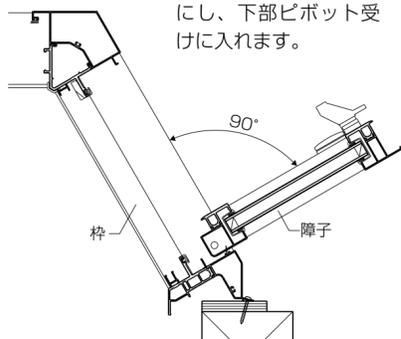
▲注意

●屋根は必ず奥まで差し込んでから固定してください。固定位置に躯体がない場合は、先に躯体を造作してください。

- ③上枠と屋根を固定します。
- ④上枠にプッシュボタンをはめ込みます。
- ⑤天板見切り縁と屋根を固定します。

4 障子の取付け

- ①障子を枠に対して90°にし、下部ピボット受けに入れます。
- ②上部ピボットを指で押し込みながら障子を起し、上部ピボット受けに入れます。
- ③上枠水切りパッキンをはさまないよう、アームスライダを上枠に差し込みます。



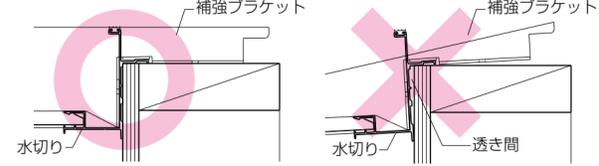
【図1】

▲注意

●漏水・雨もれの防止のため、防水シールは必ず使用してください。

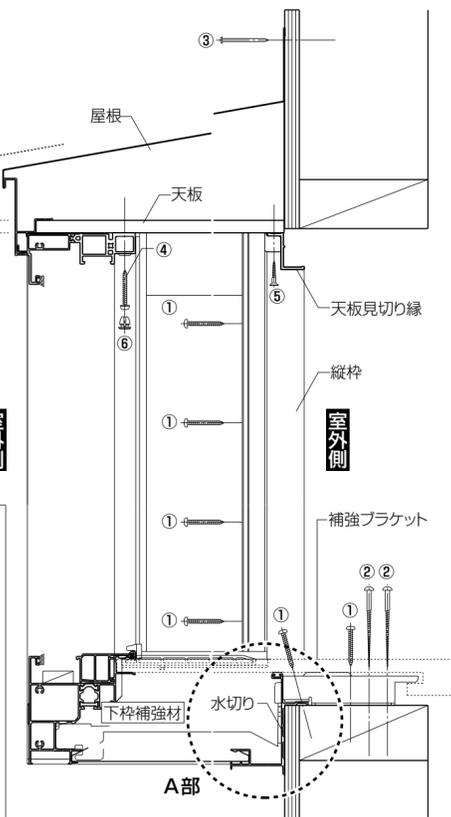
※コーナー部にすき間をあげない。

■A部詳細図



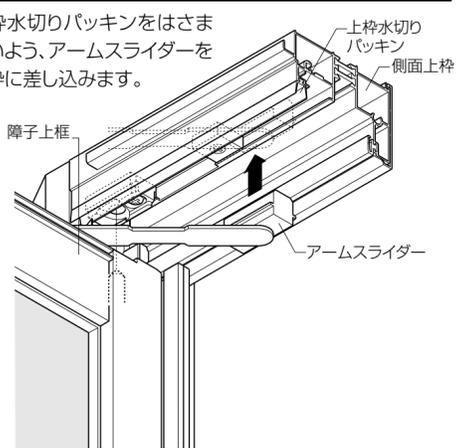
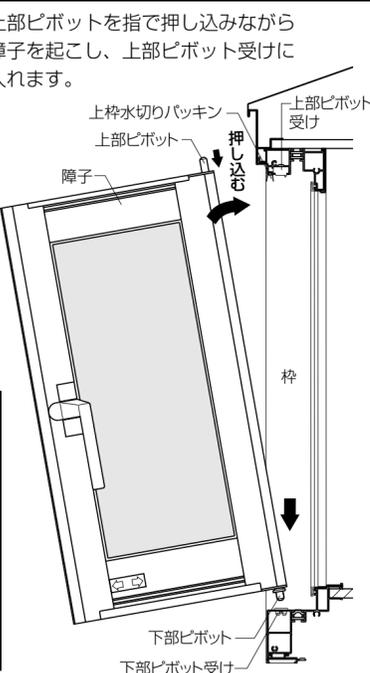
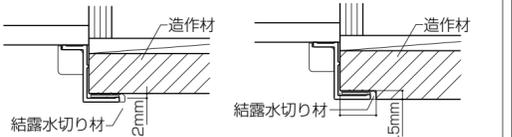
▲注意

●透き間なく必ず押し込んでからねじ止めしてください。



■結露水切り材(別売り)の取付け(使用する場合のみ)

- ※造作材(仕上げ材)は、結露水切り材の厚みを考慮した寸法にしてください。
- 加工できない場合(ウッドライン・化粧板等) ※出窓枠と造作材を同一面に納める場合は、下図の寸法とします。
- 加工できる場合 ※出窓枠と造作材を同一面に納める場合は、下図の寸法とします。



▲注意

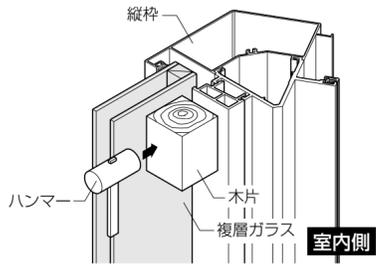
●必ず、上部ピボットが上部ピボット受けに入っている事を手で引いて確認してください。

5 正面FIXガラスの建込み

- ①室内側からガラスを入れます。
- ②縦押縁・上押縁の順で押縁に木片を当て、ハンマーで端部よりたたき込みます。
- ③後付けビードをまわします。

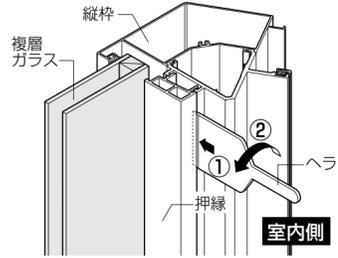
■お願い

※組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

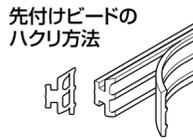
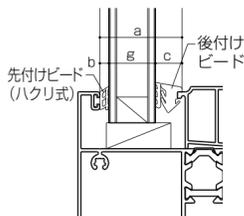


■FIX部ガラスの外し方

※ガラスを外す場合は、後付けビードを外した後、押縁と上枠・方立の間に右図のようなヘラを突き当たるまで差し込み、ねじるようにして押縁を外してください。



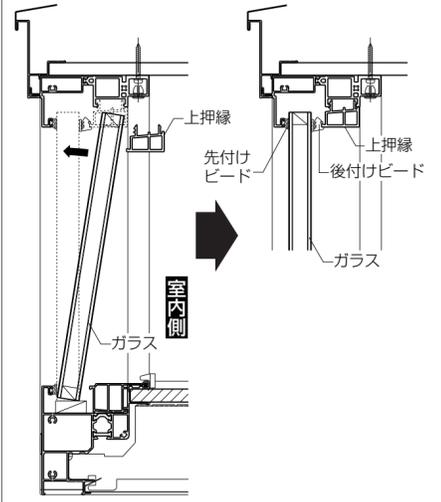
■FIX部ガラスビードの使用区分



●PG(複層ガラス) / a=30

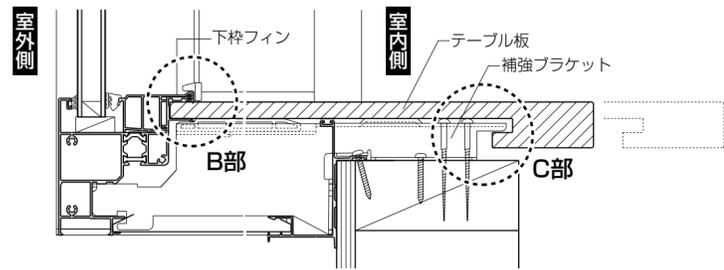
ガラス厚(g)(mm)	ガラス構成	先付けビード(b)	後付けビード(c)(別売)
18	3-12-3	4	8
19	3-12-4	4	7
20	3-12-5 4-12-4	4	6
21	4-12-5	3(ハクリ)	6
22	3-12-6.8 5-12-5	4	4
23	4-12-6.8	4	3
24	5-12-6.8	3(ハクリ)	3

※後付けビードの押込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して上押縁・縦押縁・下枠の4方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押し込んでください。

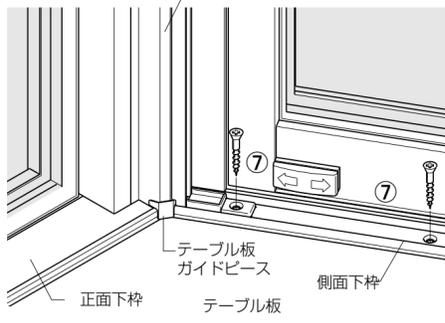


6 テーブル板の取付け

- 下枠フィン・補強ブラケットに、テーブル板の両端を上から押さえながら差し込んでねじ止めします。

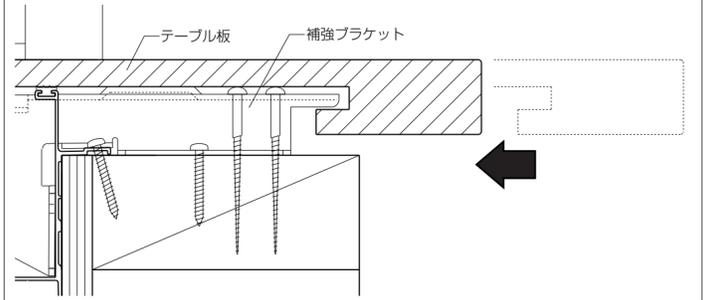


■B部詳細図



■C部詳細図

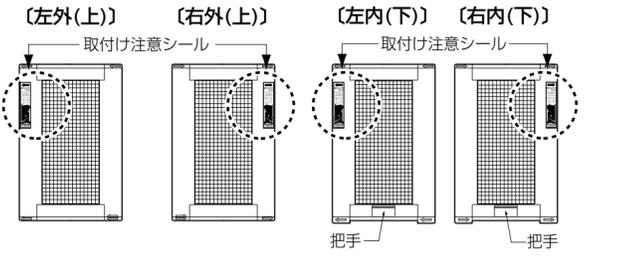
※テーブル板は補強ブラケットに必ず引っ掛けてください。



■網戸(別売り)の取付け

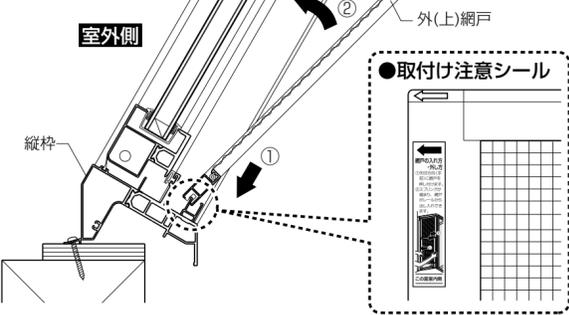
■網戸内観図

※網戸には、上下・内外・表裏・左右がありますのでご注意ください。

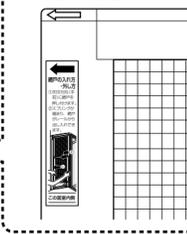


- ①取付け注意シールのある面を室内側に向け、外(上)網戸をシールの矢印方向の縦枠レールに押し込んで建て込みます。

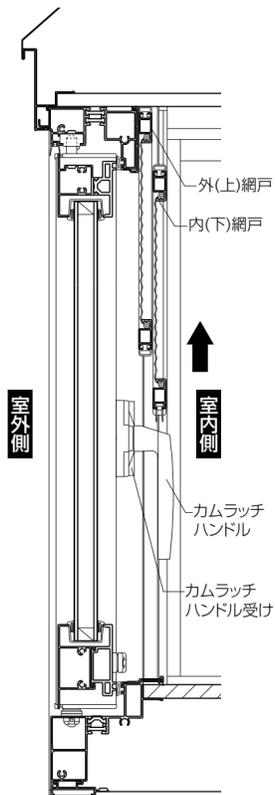
- ②同様に、内(下)網戸を建て込みます。※外(上)網戸は、カムラッチハンドル受けより上に建て込んでください。



●取付け注意シール



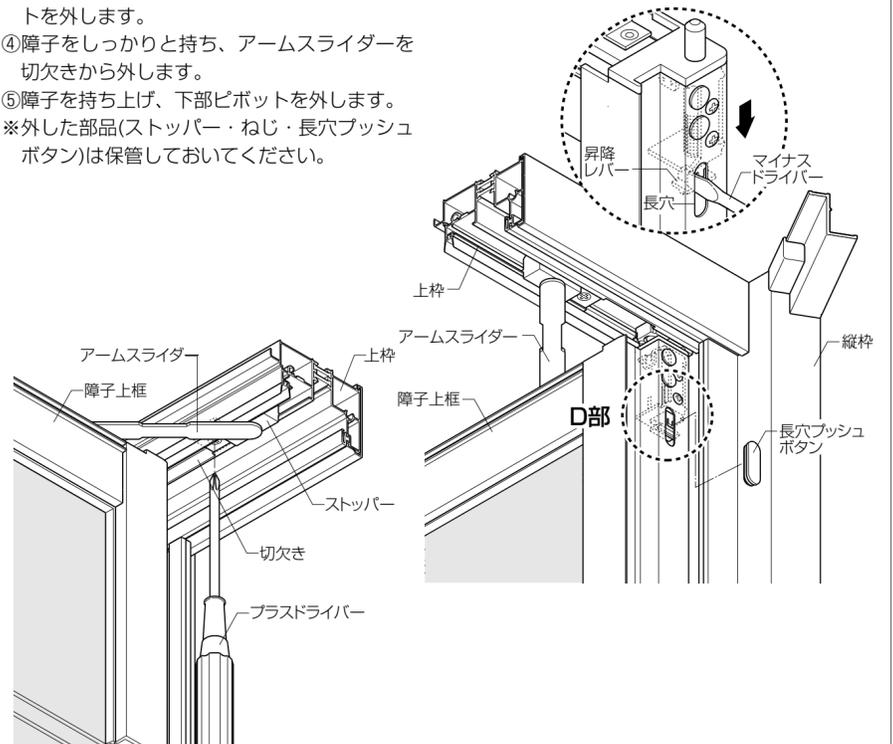
●縦断面詳細図



■障子の外し方

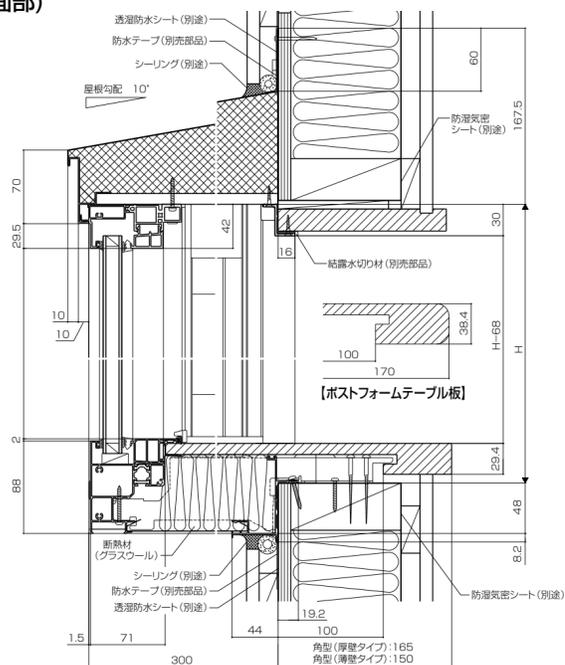
- ①上枠に付いているストッパーをプラスドライバーで外します。
 - ②障子をいっぱいにかけて長穴プッシュボタンを外します。
 - ③長穴内の昇降レバーをマイナスドライバーで下げ、上部ピボットを外します。
 - ④障子をしっかりと持ち、アームスライダーを切欠きから外します。
 - ⑤障子を持ち上げ、下部ピボットを外します。
- ※外した部品(ストッパー・ねじ・長穴プッシュボタン)は保管しておいてください。

■D部詳細図



■参考納まり図

●縦断面図(正面部)



●横断面図

